※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１６

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選　論理国語」　（三省堂）						
副教材等	新常用漢字必携パーフェクトクリア改訂版（尚文出版）・論読現代文２（尚文出版） 新訂版最新国語便覧（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1 年時の「現代の国語」における学習の成果を踏まえて、高校生として望ましい国語の力を身につけ、日常生活における言語活動を活発化できるようにしましょう。
・「論理国語」として求められる「書く」「読む」能力の向上を目指しましょう。
・教科書は大切です。書き込みをして、「自分の読み」のための努力をしましょう。
・漢字・語彙力は、基礎・基本です。漢字小テスト満点を目指して学習し、粘り強く取り組みましょう。
・グローバル化や情報化が進むこれからの社会において、立場や考えの異なる他者との的確な意思疎通や共通理解、課題を発見しその解決を導いていくための力をつけましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。

２　学習の到達目標

表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。	文章の種類を踏まえて内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。	言葉を通じて積極的に他者と関わり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論理国語へのいざない ［教材］ 論理力と思考力	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら、要旨を把握している。 c：進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
	「情報社会」を生きる ［教材］ マルジャーナの知恵	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係つけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したりしようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
	「情報社会」を生きる ［教材］ 遅いインターネット	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[　読　]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：進んで主張とその前提との関係について理解を深め、学習課題に沿って、必要な情報を関係付けて自分の考えを深め、発表しようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
2学期	環境問題を考える ［教材］ 世代間倫理としての環境倫理学	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[　読　]：資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
	言葉を見つめる ［教材］ 記号を使う動物	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[　読　]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：進んで言葉そのものを認識したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート

※令和４年度以降入学生用

	生命について考える ［教材］ 動的平衡	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　書　]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
	芸術について考える ［教材］ ミロのヴィーナス	a：主張とその前提や反証など情報との関係について理解を深めている。 b[　書　]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：進んで主張とその前提や反証など情報との関係を深め、学習の見通しをもって、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、考察した内容をまとめようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
3学期	科学技術と人間 ［教材］ AI時代の「人間」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、資料と関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述しようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート
	「市民社会」について考える ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 c：進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 小テスト ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間